

## 駅北広場キターレの指定管理者について

### 1 指定した指定管理者

- ・社名 株式会社イールー 代表取締役 伊藤 薫 (東京都)
- ・会社設立年 平成 28 年 5 月 20 日

### 2 指定管理の期間

令和 4 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日まで (5 年間)  
理由：指定管理者が中期的な視点で事業展開できる期間

### 3 施設基本方針

- ・誰もが気軽に集える憩いの場として、利用しやすい施設環境づくりに努めること
- ・大火の記憶を伝承できる環境づくりに努めること
- ・市民が主体となったまちづくり活動の推進に向けた支援に努めること

### 4 業務内容の概要

- ・市民交流及び市民活動の促進、駅北大火の記憶伝承に関すること
- ・施設及び設備の維持管理に関すること
- ・広場利用の許可等に関すること
- ・広場利用に係る料金の徴収に関すること

### 5 指定管理者の計画 (案)

裏面のとおり

#### 【参考】「キターレの今までとこれから」 動画

- ・開催日 2022. 2. 12 10 時から 11 時 30 分 開催
- ・会場 駅北広場キターレ
- ・内容 タスキを渡す理由とは  
次の管理者を紹介します  
キターレの 2 年間  
トークセッション

東 美穂、川合真生、磯野絵里  
西村 浩、田村柚香里、伊藤 薫





# カルティバイティング ネクスト ランドスケープ 広場コンセプト Cultivating the Next Landscape

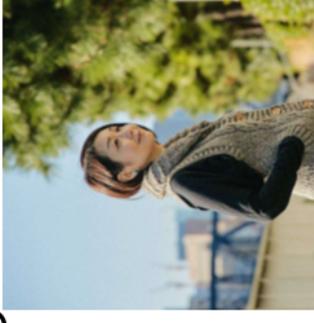
(直訳:次の風景(暮らし)を耕す)

次の100年に向けて、地域を超えてつながり新時代の防災&自然共生の技術知識を学び私たちのくらしを更新、実践していく場所

新時代の防災が必要な理由

## 物を備える防災から、生きるための技術や知識が備わるものへ。 救護を待つ受身から、能動的に衣食住を得ていくスタイルへ。

※実践を通じて暮らしを豊かにしていく考え方は「駅北まちづくり戦略」に通ずる



株式会社イールー

代表取締役 伊藤 薫

### 駅北広場 事業(案)

#### ①ライフスタイル創造事業

新時代の防災&自然共生 100年後に伝えたい、糸魚川のライフスタイルをテーマにしたイベント  
企画運営、展示、販売

- A 防災アウトドアの実践(4)
  - B より良い衣食住を考える(3)
  - C 糸魚川食の広場づくり(4)
- 大火記憶の壁企画展示、視察受入、防災自然共生ワークショップ、駅前ピクニック&まちあるき  
まちづくり団体事業支援、まちなか健康教室、SDGsワークショップ  
食の現場潜入ツアー、地産の食の学び、市内出張キッチン、ChefInResidence(有名シェフ短期滞在)

#### ②教育・人材育成事業

小中高校生に向けた地域ならではの学びの場を作ります。プログラミングや動画制作などオンライン  
イン自習塾も開催します。

- A 地域とコミュニティから学ぶ(3)
  - B デジタル技術で遊び学ぶ(3)
  - C 地域の学び場との連携(2)
- 市民や市内企業の技術を活かした体験事業、身近な不思議を探るフィールドワーク  
地域ビジネスを考える集い  
プログラミング教室、デジタルワークショップ、N高プログラムの提供  
IT指導員ラウンジ、教育人材事業の各地区への発信

#### ③関係人口創出・ ツーリズム事業

駅北広場を拠点に、市内外の人が駅北・糸魚川全域の人や事業者と出逢い、つながるきっかけを作ります。糸魚川での学びの体験ワークショップや移住相談の窓口となります。

- A 学び・研修プログラム企画運営(2)
  - B 市内事業者、移住者取材記事(2)
  - C 視察、移住、滞在プログラム(2)
- 開発プログラムを活用した企業研修・修学旅行提供、ジオサイト等の学びプログラムの企画運営  
市民や市事業取材・記事制作、市内外企業のweb運営受託  
IT指導員ラウンジ、教育人材事業の各地区への発信